2019年度精神科訪問看護研修会開催要項

１　開催目的

精神疾患を有する在宅療養者と家族の訪問看護において、精神科訪問看護に必要な知識・技術習得する。

２　開催日時

○開催日：2019年4月12日（金）、13日（土）、14日（日）の３日間

○時間：9時15分～17時15分　（昼休憩50分とする）

３　開催会場

新潟県看護研修センター３階大研修室

（新潟市中央区川岸町２丁目11番地）

４　受講対象者

新潟県内で訪問看護に従事する看護職、作業療法士等、約80名

５　受講料

　　　新潟県看護協会会員　　 　　　9,000円（＠3,000円×３日）

　　　新潟県看護協会会員以外　 　 18,000円（＠6,000円×３日）

６　研修日程

《１日目：４月12日》　　受付　8：40～

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時　間 | テーマ | 内　容 | 講　師 |
| 9:15～9:25 | オリエンテーション | | |
| 9:25～12:25  （休憩10分） | ●精神保健福祉の現状と動向  ●精神科訪問看護の動向と制度活用 | ①精神科訪問看護の歴史  ②精神科訪問看護の役割  ③現状の課題、今後の需要 | 新潟県病院局業務課  県立看護専門学校設立準備班　主査  貝瀬　雅弘　氏 |
| 12:25～13:15 | 昼休憩 | | |
| 13:15～17:15  （休憩10分） | ●精神障がい者および介護者家族への医療継続支援について | ①精神障がい者の移行支援（病院と在宅） | 黒川病院  花田　政之　氏 |

《２日目：４月13日》　受付　8：40～

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | テーマ | 内　容 | 講　師 |
| 9:15～12:15  （休憩10分） | ●精神障がい者および家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用（多職種との連携） | ①他職種の役割の理解  ②他職種協働による体制づくり | 創造工房コスモス理事長  　　　服部　潤吉　氏 |
| 12:15～13:05 | 昼休憩 | | |
| 13:05～17:05  （休憩10分） | ●精神科訪問看護の基礎  ●日常生活援助のポイント | 1. 精神科訪問看護のケア 2. 日常生活援助のポイント | 聖路加国際大学大学院  精神看護学教授  萱間　真美　氏 |

《３日目：４月14日》　受付　8：45～

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | テーマ | 内　容 | 講　師 |
| 9: 15～12:15  （休憩10分） | ●精神科疾患と治療について  ●薬物療法 | ①精神疾患の理解  ・統合失調症、依存症、  知的障害、発達障害等  ②精神障がい者の疾患に関するアセスメント  ③病状悪化の早期発見・危機介入について  ④処方されることの多い薬物とその特徴 | 白根緑ヶ丘病院  院長  佐野　英孝　氏 |
| 12:15～13:05 | 昼休憩 | | |
| 13:05～17:05  （休憩10分） | ●精神科訪問看護の実際  （家族支援を含む） | ①精神科訪問看護に特有な対人援助方法  ②信頼関係の構築方法  ③日常生活の援助方法 | 立川メディカルセンター  よねやま訪問看護ステーション管理者  黒崎　純　氏 |
| 17:05～17:15 | 修了証交付 | | |

７　修了証

　　全研修日程（20時間以上）を全て受講した方に修了証を交付する。（遅刻、早退の場合は、修了

証を交付できない場合がある）